

ステップアップ！



# 蒲郡信用金庫 DX戦略2.0

効率化の先へ

令和8年5月1日



# DX戦略2.0が目指すもの

当金庫は、創立80周年に向けて、『“人”と未来へ』をテーマに、新経営計画を策定しました。

計画の中で目指している「お客様からの信頼を高め、地域社会と経済の成長に寄与する」ためには職員一人一人の成長と地域社会との絆を深めることが重要です。その取組みを支えるため、DX戦略をバージョンアップさせ、DXの推進を加速していきます。

これまでもDX化による「聖域なき業務プロセス改革」に取り組んできましたが、これを継続するとともに、その成果を地域の成長につなげていくため、効率化の先を目指して以下の3点を実現していきます。

- “人”にしかできない「対話を軸にした課題発見と最適な提案活動」に集中できる環境をITで支え、お客様とのつながりをより深くする。
- 時間や場所に制約されないお客様との接点づくりにITを最大限活用し、お客様とのつながりをより広くする。
- 職員一人一人の知恵や経験をITでつなげ、組織の財産として共有することで、成長を後押しし、新たな挑戦を生んでいく。

DXは変革です。役職員一丸となって変化に挑み続ける組織文化を育み、新時代の未来を切り拓いていきましょう。

理事長 **岡本 聡哉**

# 効率化の先へ

～知をつなぎ、地域の未来へ～

2つの基本戦略

職員同士  
もっとつながる

お客様と  
もっとつながる



効率化

DX/IT/デジタル



知の共有

知識・情報の共有

仕事の質向上

提案力・対応力向上

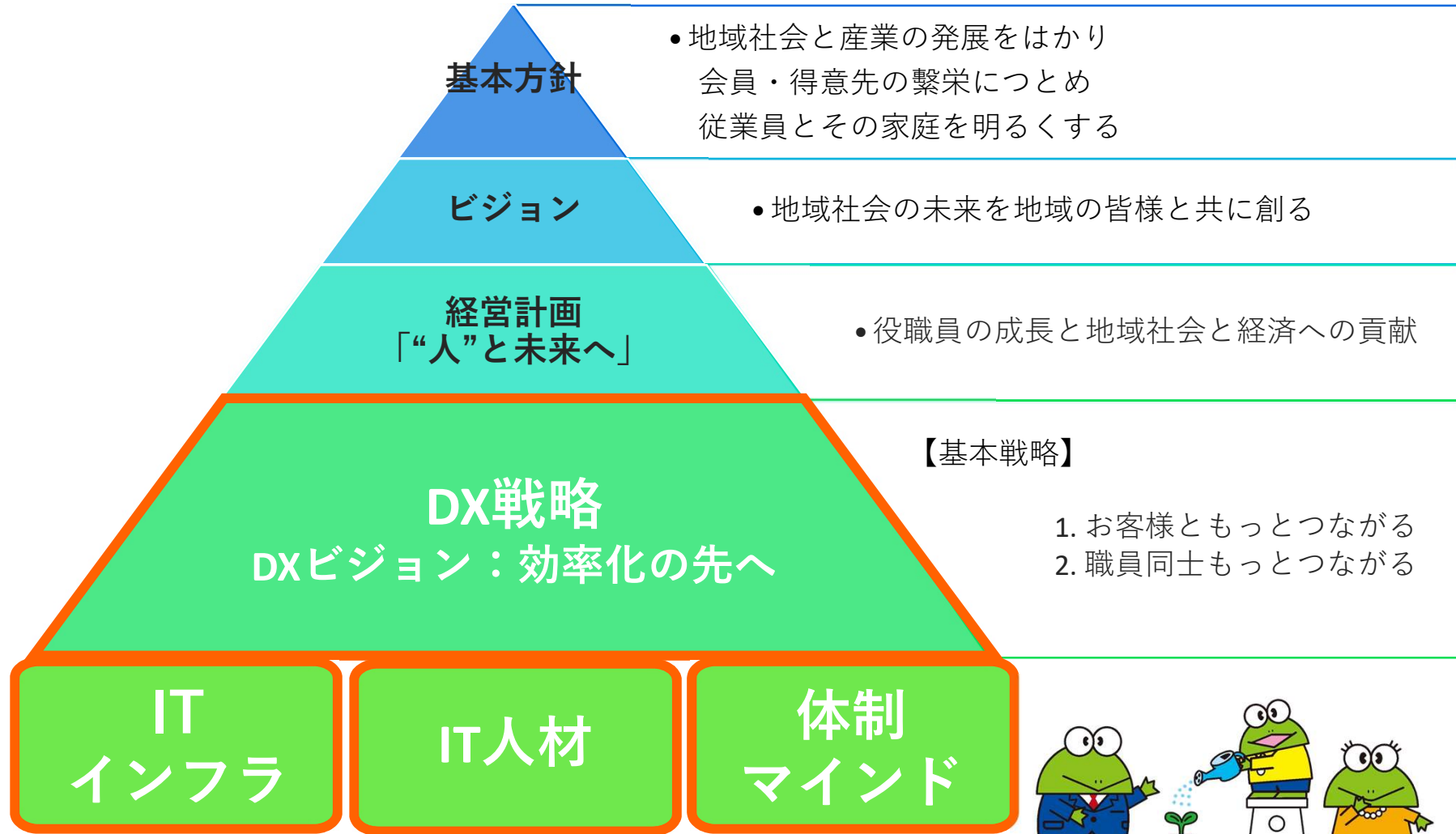
業務効率アップ

連携・学びの強化

提供価値の向上

豊かな地域社会へ

# 中期経営計画上の位置づけ



# 基本戦略①お客様ともっとつながる

ニーズの多様化

機会の多様化

対面でのデジタル活用で**深く**つながる

デジタルによる非対面接点で**広く**つながる



データ分析・活用



情報・ノウハウ共有



WEBサービス・アプリ



情報発信・リモート面談

最適な提案

早く、便利に

## 提供価値の向上

金庫が取得できるお客様の情報、取引データや面談履歴などを蓄積・分析し、タイムリーに的確な提案を行います。窓口業務では窓口支援タブレットを活用し、確実・迅速な事務処理とコミュニケーションの活性化の両立を目指します。

## お客様のDX支援

お客様のデジタル移行に伴走します。お客様のステージに合った最適な提案になるよう対話によるニーズ把握に努めるとともに、多種多様な課題に答えられるよう、外部ベンダーと連携していきます。

## デジタルチャネルの強化

より便利な接点づくりを目指し、スマートフォンアプリの拡充、WEB手続機能（WEB完結ローンやWEBからの各種申込）の強化、融資電子契約の導入を進めます。

## 情報発信

デジタルマーケティングを強化し、WEB広告の活用やSNSでの効果的な情報発信に努めます。ホームページのアクセスログデータを活用し、お客様の求める情報の解析と発信力の向上に努めます。

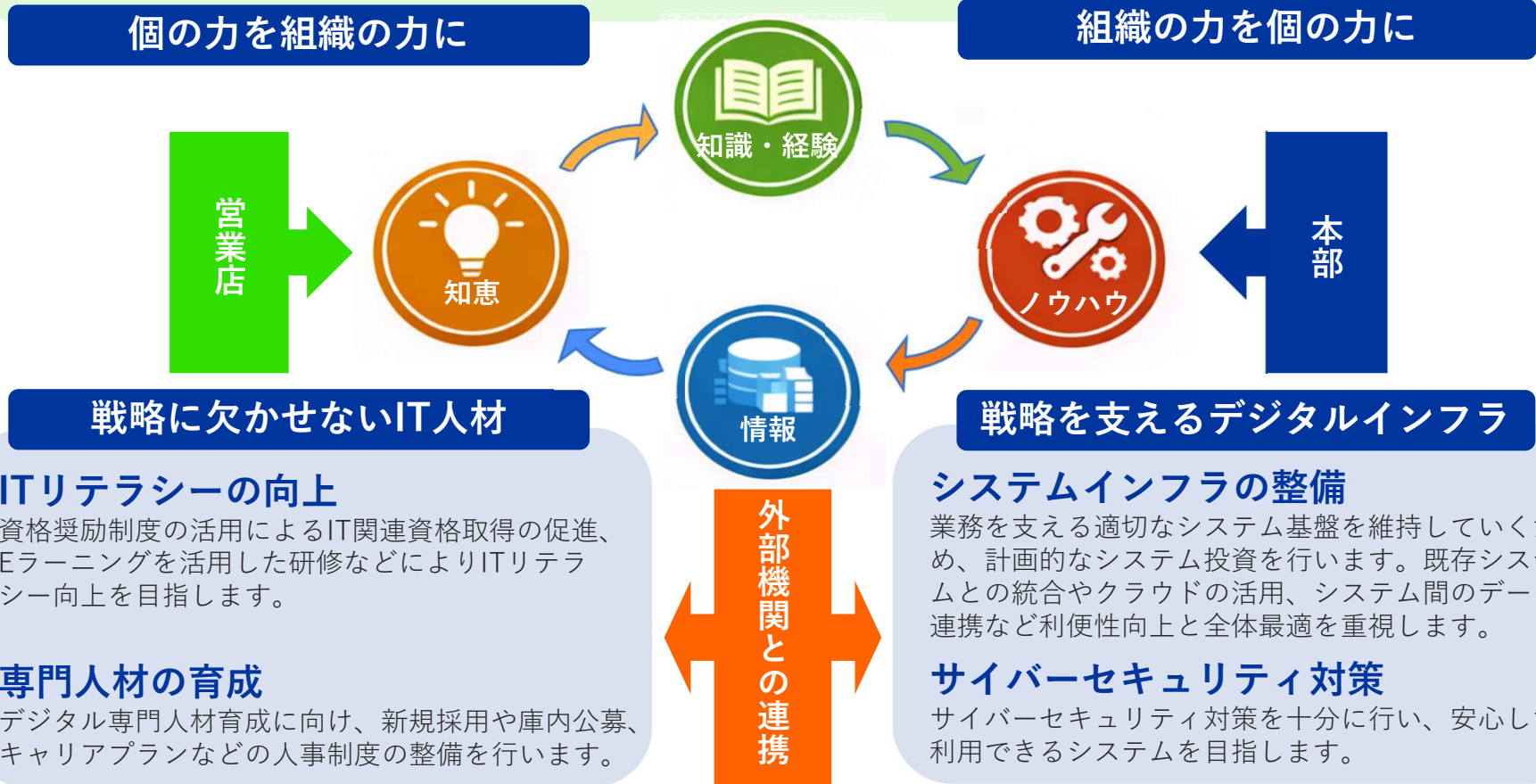
# 基本戦略②職員同士ももっとつながる

## 業務のデジタル化

紙ベースの報告・申請や手書き業務のデジタル化を推進し、情報をデータ化、蓄積していきます。蓄積されたデータの共有と活用により、データ・情報にもとづいた業務運営を行い、組織対応力を高めます。

## 知識・ノウハウの共有

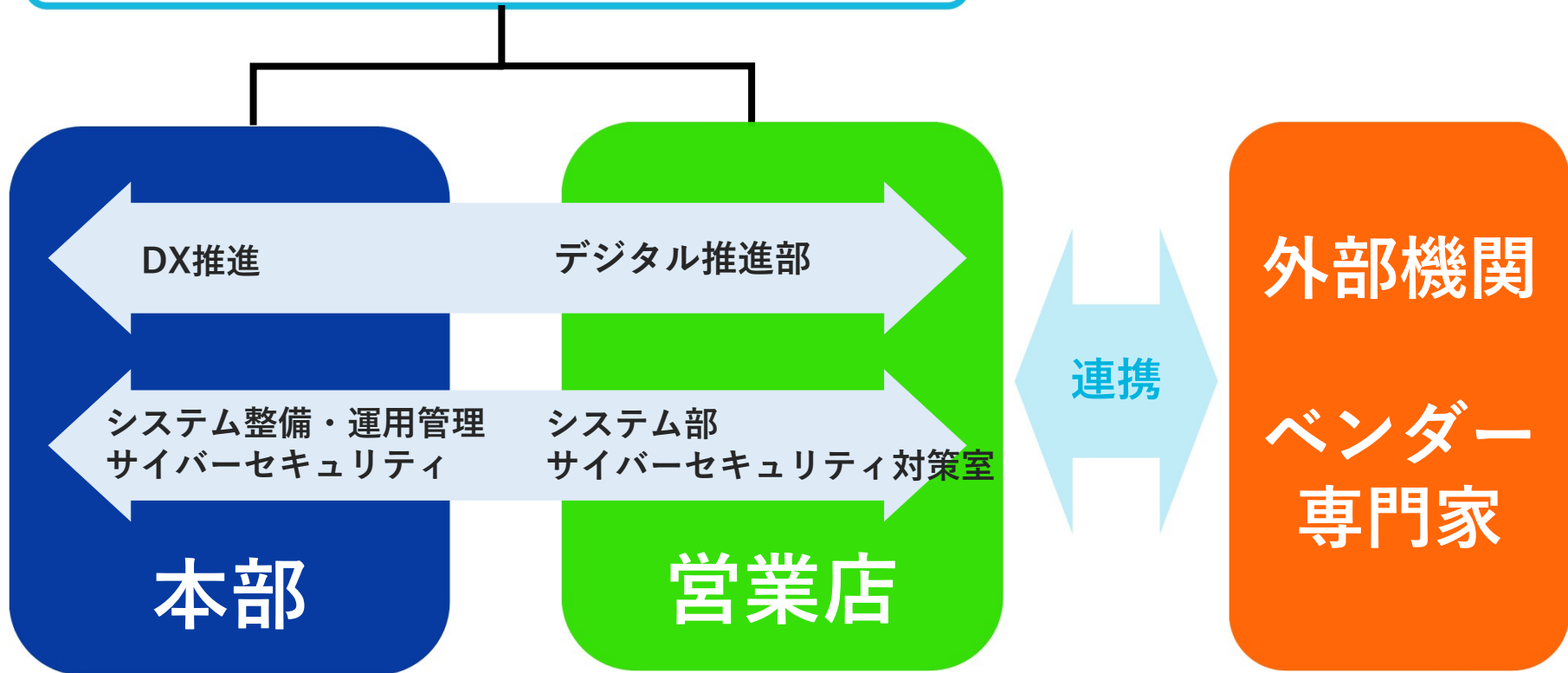
生成AIを活用した業務問い合わせシステム「がましんOffice Bot」の活用拡大やグループウェアの更改により、業務手続・知識そして職員の考え・思いを共有できる仕組みを高度化し、成長・挑戦を後押しします。



# 推進体制



理事会・常勤理事会・経営会議



# 戦略の達成状況に関する評価指標

## 総合

- DX推進指標による総合判断

## お客様ともっとつながる

- 預金口座・投資信託口座開設数（WEB経由）
- WEB完結ローン申込数
- 窓口支援タブレット利用数・率
- 渉外支援システム顧客面談情報登録数
- SNSフォロワー数
- ホームページアクセス数

## 職員同士もっとつながる

- がまBOT利用件数・FAQ登録数
- IT関連資格取得者数

